

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“和菓子職人”—

舟石川小学校6年 おおうち かんと 大内 幹斗

僕はさまざまな職業の本を読んでいる中で、和菓子職人に興味を持ちました。その理由は、僕はこの国の料理よりも日本食が好きで、さらに洋菓子よりも和菓子が好きだからです。

和菓子は見た目がとてもきれいで、食べるのがもったいないと思ってしまうものもあります。比較的作るのが簡単そうな和菓子もあれば、作るのに時間がかかりそうな和菓子もあります。

作り方が難しい和菓子は、たくさん練習をしなければ作れません。そのため、和菓子の作り方を一工程ずつしっかりと練習し、完璧に作れるようになりたいです。

もしも和菓子職人になることができれば、和菓子のことをたくさん勉強して、食べる人が喜んでくれるような和菓子を作れるようになります。

ちびっこ美術館

「缶蹴りをしたよ」



幼稚園で缶蹴りをした時の絵を描いてくれたのは、颯土さん(5才)。缶を蹴ったり隠れたりするのが得意だそう。「鬼に見つからないようにたくさん缶を蹴ったよ!とても楽しかったよ!」とうれしそうに話してくれました。



石神幼稚園
松村 颯土さん

集まれ! TOKAI Kid's

2022. 6



写真大募集

◀ QR (二次元コード) で簡単に応募ができます!
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前のお子さんの写真を募集しています!
▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。
《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp
【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)